

令和2年6月25日(木)、沖縄県公安委員会定例会において、沖縄県警察から次の事項について報告があり、これを受けて審議等を行いました。

今週のトピック

警察から、「改正道路交通法の概要について」の報告がありました。

1 質疑等

(1) 逮捕術訓練用視聴覚資料(DVD)の配布について

警務部から「受傷事案の絶無と現場執行力の維持・強化を図るため逮捕術訓練用視聴覚資料(DVD)を作成し、生活安全部地域課等各所属に配布した。」旨の報告がありました。

公安委員から「新型コロナウイルス感染症対策として単独でも効果的な訓練ができるよう作成したことはすばらしい。訓練実施後の効果検証、理解度のチェックを実施していただきたい。」旨の意見がありました。

(2) 警察学校生による「島守の塔」清掃活動等について

警務部から前記事項についての報告がありました。

公安委員から「沖縄県警の取組として大変すばらしいと評価している。清掃活動に従事した警察学校生には、島田知事、荒井警察部長の戦時中の功績、身を挺して県民を守るといった精神を今後も引き継いでいただきたい。」旨の意見がありました。

(3) SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を活用した防犯情報の発信について

生活安全部から「犯罪被害防止等SNS(LINE及びツイッター)」及び「サイバー犯罪被害防止SNS(LINE)」の運用状況について報告がありました。

公安委員から「新しいツールを積極的に取り入れ、視覚に訴えることは評価できる。内容も抽象的なものでなく、閲覧者が知りたい情報や性被害の防止に関する情報など具体的に瞬時に確認できるよう工夫していただきたい。」旨の意見がありました。

(4) 那覇市具志所在のゲーム喫茶店における強盗殺人未遂事件(再逮捕)及び起訴について

刑事部から前記事項について報告がありました。

公安委員から「強盗殺人未遂の被害者に対するアフターケアにも配慮していただきたい。」との意見がありました。

(5) 暴力団壊滅集中戦略対象団体「指定暴力団旭琉會二代目功揚一家」幹部らの検挙について

刑事部から前記事項について報告がありました。

公安委員から、「暴力団排除条例などが民間企業に浸透して被害に遭いにくくなった状況である反面、一般の県民を巻き込んだ犯罪が行われているとの印象を受けた。」旨

の意見がありました。

(6) 改正道路交通法の概要について

交通部から「改正道路交通法の概要として、高齢運転者対策の充実・強化、免許受験資格の緩和、妨害運転（あおり運転）に対する罰則の創設等」について報告がありました。

公安委員から「高齢運転者の事故防止は、単に年齢で分けるのではなく、高齢運転者の責任として積極的に免許センターにおいて自らの運転技能、能力を確認する機会を設けるなど、安全運転の気運を高めることや県民に周知させるための広報も重要である。また、各市町村において安全運転サポート車を普及させるため補助、支援について県民に対して情報提供もお願いしたい。」との意見がありました。

(7) 令和2年白バイ特別訓練員指名書交付式の実施について

交通部から前記事項について報告がありました。

公安委員から「白バイ特別訓練員の活躍を期待する。訓練期間中に事故が起きないように十分に監督・指導してもらいたい。」との意見がありました。

(8) 令和2年沖縄全戦没者追悼式に伴う警備実施について

警備部から前記事項についての報告がありました。

2 本部長総括

本部長から「改正道路交通法については、運転免許に定年制を設けるべきという意見や高齢者は毎年更新を行うようにすべきという意見もある。一方で、高齢者のモビリティをしっかりと確保しないといけないなどの意見もあった。最終的に、一定の要件に該当する運転者に対して実技試験をすることとなった。県警として新しい制度を運用するに当たってはしっかりと準備していく。また、自動ブレーキや踏み間違い防止等機能付きのサポート車の普及については、知事部局とも連携しながら県警としても努力していく。」との総括がありました。

3 決裁・報告等(6件)

監察課

- ・ 監察事案報告について

警備部

- ・ 警備情勢について

総務課

- ・ 法定苦情の調査結果通知書案の作成について
- ・ 法定苦情の処理報告について
- ・ 公安委員会定例会会議録の作成について
- ・ 公安委員会会議録のホームページ掲載について

4 決定・裁定(1件)

運転免許課

- 自動車運転免許の行政処分について